

# PTA みやぎ

MIYAGI Parent-Teacher Association

地域ぐるみで育てよう、心豊かでたくましい「みやぎの子」

- 令和4年度代議員会…………… 2
- 会長あいさつ…………… 3
- PTAかわら版…………… 4～5
- 県P遠田大会PR…………… 6
- 第38回広報紙コンクール…………… 6
- お知らせ…………… 6
- 編集後記…………… 6

## ふれあい パトロール

岩沼市立岩沼西小学校は、児童数が約1,000名います。毎朝、ボランティアで地域の「ふれあいパトロール」の皆様が、多くの子どもたちの通学の安全を見守っていただいています。このように子どもたちが地域や多くの方々に守られて、毎朝笑顔で学校に通学できることに心より感謝しています。

この2年間、コロナウイルス感染症の影響で様々なPTA行事が中止になりましたが、改めてPTA活動の必要性を考えることができました。今後もPTA活動を通して、子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるようにサポートしていきたいと思います。

通信員 佐藤 剛太



# 令和4年度代議員会

開会にあたり志村洋一会長から、様々な工夫、ご協力によりほとんどの事業が開催することができ、目的としてきた宮城県PTA連合会の活動が達成することができたこと、新型コロナウイルス感染症対策を講じたため、PTA活動における感染者を出すことなく事業が実施できたことについて、あいさつがありました。

今年度の代議員会開催にあたっては、昨今の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、定数を遵守するかたちで開催となりました。当日は地区別連合体21団体のうち17団体、総代議員76名のうち出席代議員40名と半数以上の出席をもって成立したことが佐藤博明事務局長より報告されました。

議事については次第に従い、令和3年度事業報告、監査報告が行われました。

また、佐々木篤志総務財政委員長より宮城県PTA連合会規程12、PTA研究大会開催規程第4条の一部改正することが報

告されました。宮城県教育事務所単位を柔軟にとらえ、さらに各地区の均等性を考慮し令和7年度から大河原、仙台Ⅰ、仙台Ⅱ、北部、東部・気仙沼Ⅰ、東部・気仙沼Ⅱの6ブロックとし輪番方法の改正が承認されました。

## 今年度の活動方針

今年度の活動方針は「地域ぐるみで育てよう、心豊かでたくましいみやぎの子」を主題に掲げ活動を展開していくこと、事業計画、会計予算、新役員についても承認となりました。これにより門間浩泰氏が新会長に選任され、新たな体制でスタートすることになりました。

最後に新旧役員からあいさつがあり、長きにわたってご尽力いただき今年度をもって勇退される方々へ門間浩泰新会長より感謝状の授与が行われ代議員会が終了しました。

### 令和3年度調査広報委員

半澤 剛



## 役員紹介

役職	地区	氏名	役職	地区	氏名	役職	地区	氏名
会長	亘理	門間浩泰	常任理事	栗原	月岡正博	理事	大崎	大山匡貴
副会長	東松島	浅野直美	理事	白石・刈田	林秀樹	理事	遠田	大上さつき
副会長	遠田	平吹淳	理事	蔵王	佐藤洋三	理事	加美	石川俊一
副会長	気仙沼	尾坪博史	理事	柴田	内海正英	理事	栗原	照井崇尚
副会長	蔵王	石井義之	理事	角田	池田寛幸	理事	石巻	浅沼賢史
副会長	富谷黒川	畑山和晴	理事	丸森	菊地利行	理事	石巻	込山敬規
副会長	小校長会	一條良介	理事	亘理	安住徹	理事	石巻	渡辺隆太
副会長	中校長会	高橋禎毅	理事	岩沼	熊谷俊彦	理事	東松島	熱海光太郎
監事	名取	齋藤勇介	理事	名取	佐藤繁樹	理事	登米	小野寺崇
監事	登米	高橋直行	理事	宮城	佐藤直美	理事	登米	山内郁雄
監事	宮城	鈴木洋市	理事	塩竈	安達勉	理事	気仙沼	鮎貝宗房
常任理事	塩竈	佐藤英	理事	多賀城	佐藤聖信	理事	南三陸	阿部和善
常任理事	栗原	佐々木篤志	理事	富谷黒川	笠原由佳			
常任理事	宮城	阿部友希子	理事	大崎	山本耕平			



## 第33代会長 門間 浩泰

### プロフィール

- 家族構成：妻・子ども4人・両親の8人家族
- 趣味：映画鑑賞・読書（主に漫画）  
ゴルフを少々（腕は迷惑かけない位かと・・・）
- 子どものころの夢：パイロット
- 座右の銘：実るほど頭を垂れる稲穂かな



### 会長あいさつ

令和4年度宮城県PTA連合会会長を務めることになりました。門間浩泰と申します。つたない面もあるかと思いますが、これまでのPTA役員の経験を活かしながら頑張つてまいります。

ので、会員の皆様一年間どうぞよろしく願います。さて、コロナウイルスが世界的に蔓延し2年が経過しました。新しい生活様式にも慣れ、様々な感染対策により以前よりも制限が大分緩和されてきました。しかし感染者数は減少傾向ではあるものの、蔓延以前の状態に

戻るまでは、まだ時間がかかるものと思われまます。

子どもたちにとっても、様々な制限の中での学校生活は大変だったと思われまます。工夫をしながら様々な行事に取り組みいただいた先生方には心より感謝いたします。今年度は蔓延以前に近い形で様々な行事が開催され、心に残る思い出がたくさん作れるようにと願つております。

会員の皆様においても、コロナ禍によりPTA活動が思うようにできず、懇親を深めることが難しい状況に大変苦慮されていることと思ひまます。今年度は制限も大分緩和されてきていますので、子どもたちのためにだけでなく、自分自身のためにもそして周りの仲間のためにも、有意義な活動に取り組んでいただきたいと思ひまます。

宮城県PTA連合会としても、一昨年度はほとんどの事業を中止いたしました。昨年度は人数を制限しながらの開催や、オンライン形式での大会や講演を開催いたしました。集客方式とは違って、オンライン形式の良い面もありましたが、工夫が必要な面もありましたので、この

経験を今後の活動に活かして行ければと思ひまます。

また、今年度の活動方針は、  
①「家庭からの心の教育」②「学校・家庭・地域との連携による志教育」③「教育課題の情報収集及び周知」の3つです。

また、重点項目として①「いじめゼロを目指した活動」②「地域と連携した基本的な生活習慣の確立活動」③「研究大会を通じた会員の学びと親睦」と3つの項目を踏まえて、各地区としてつかりした連携を取りながら進めてまいりますので、皆さんご協力のほどよろしくお願ひまします。詳しくはホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

令和4年度が始まり、小学校は運動会、中学校は中総体が行われ、子どもたちが頑張る姿に、応援にも熱が入り結果に一喜一憂したのではないのでしょうか。私も中総体の応援に行きました。が、コロナ対策により声出しができないため、心の声と拍手で応援しました。制限の無い通常の応援に早く戻りたいものですね。

応援と言えば、私たちは子どもたちの夢を応援する立場です

が、皆さんはドリームキラーという言葉をご存知でしょうか？人の夢や希望を邪魔することを指すようですが、意識型と無意識型があり、無意識型は親・先生・友人など身近な人に多い傾向があるようで、心配して発言してしまつたために、気づきにくいと言われています。昨年の単位PTA会長会にお招きした青空応援団 平了氏による講演の中で「子どもたちが描く夢に

対し笑つたりしていませんか？スマホなどを見ないで話しかけている子どもたちと真摯に話しかつていきますか？今の世の中は、夢を語ることが笑われるようになる時代です。その原因は我々にあるはず、もう一度原点に戻り、子どもたちの話を聞き、夢を応援しませんか？」と話されていきました。

子どもたちに夢の話をされたときは、夢を叶えるためにアドバイスができる、そんな関係性を築いていきたいと思ひまます。皆さんも愛する子どもたちの未来のために応援していきませんか。お互いに頑張りますように。

### 第33代会長

門間 浩泰

# かわら板



## 栗原市

子どもたちの笑顔のために

通信員 千葉 盛博

昨年から続くコロナ禍の中で、学校行事やPTA活動の開催について、「中止」ではなく、「どうしたらできるか」を念頭に置きながら、学校、本部役員で話し合ってきました。運動会や文化祭では、競技数の削減や入場者制限などを行いながら、PTA会員の皆様のご協力の下に開催することができました。

しかしながら、このコロナ禍で児童生徒の「対応力」の凄さには驚かされるばかりです。このような状況の中でも、子どもたちは与えられた環境の中で考え、意欲を持って目の前の課題に前向きに取り組んでいます。その子どもたちの意欲を失わないよう、私たちのやるべきことは、しっかりと環境を整え、サポートしていくことだと考えます。

## 角田市

横断幕の作成

通信員 菊地 美樹雄

角田市立横倉小学校では、いずれ来る明るい未来へ向けて子どもたちを応援するべく、横断幕の作成を実施しました。

「勝利に向かって突き進め!!」は保体委員会が工夫を交えながら、全校へ標語募集を実施。延期となっていた運動会にてお披露目をする事ができました。思うような活動もできず多くが集まらない中、久々に一体感のあることができたように思います。今後も、「今だからこそできること!」を模索しながら子どもたちを励ましていきたいと思えます。



## 白石市

子どもたちに元気と希望を!  
〜PTA教育講演会〜

通信員 大橋 扶美子



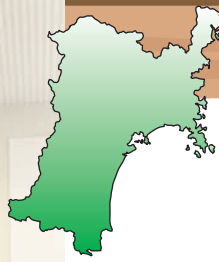
白石市立白石中学校社会教育部では、令和3年11月17日に作曲家の遠藤千晶先生をお招きし、「PTA教育講演会」を開催しました。

演題は「夢のチカラ ―中学生の私がいだいた憧れの未来―」。遠藤先生の作曲家をめざすきっかけが中学生の経験にあったこと、憧れを持ち続けることが夢を叶えるチカラに通じることなど、楽しいトークを交えながら、琴の名曲を披露してくださいました。

琴の代表曲である「春の海」では、尺八のパートを吹奏楽部のサククス奏者の生徒が挑戦!一流の演奏家と共演する生徒の姿に会場の皆が勇気づけられました。

コロナ禍で窮屈な生活を強いられている中、遠藤先生の講演は、子どもたちや保護者にとって、安らぎのひとつとなりました。

# PTA



令和3年度  
パワーアップ講演会並びに小・中学校部会



講師  
光ヶ丘スヘルマン病院  
小児科医師 橋澤 美保 氏

令和3年度もコロナ禍でPTA活動が始まりました。今年の活動を振り返りますと、一堂に会しての事業の開催が難しいことから、予定していた「パワーアップ研修会」は、講師先生をお招きし講演の内容を録画し各学校へDVDとして配布し活用していただくなど、できる範囲で工夫しての活動となりました。

様々な制約の中でたくましく成長していく子どもたちの姿を見て、こうした安全な生活環境を整えるため、様々な努力をしてくださった先生方と保護者の皆様に心から感謝しています。

## 登米市

令和3年度を振り返って

通信員 星名 輝紀



大崎市立田尻中学校では全校生徒、先生方、保護者が参加して親子奉仕作業を令和3年6月19日に実施しました。

当日は雨が降りそうなか、コロナ対策もしっかりと取り組み、校舎周りには保護者が草刈機で実施しました。校舎内は生徒が中心となり草取り・側溝の掃除を行いました。

三位一体となり行われた親子奉仕作業は雨も降らずに短時間で実施され、その後の運動会も開催されました。3年生を軸にできることを考えながら行動に移した結果、思い出の1ページができたと思います。

まだまだ厳しい状況は続くと思いますが生徒・保護者・先生方が協力しながらコロナ感染を防げるように頑張っています。通常の生活に戻って学校行事・PTA行事も行うことを楽しみにしています。

## 大崎市

親子奉仕作業実施

通信員 長野 省吾

## 塩竈市

子どもの元気な姿は  
大人の元気の源

通信員 本田 郁子

塩竈市では夏に開催される「塩竈みなと祭り」で、「よしこの塩竈」に合わせて各学校趣向を凝らした踊りを披露します。コロナ禍で祭りが2年連続中止となる中、塩竈市立玉川小学校はオリンピックの聖火リレーセレモニー場でその踊りを披露するという大変貴重な機会をいただきました。当日は5・6年生の元気な踊りを多くの皆さんにご覧いただくことができました。

この記事が読まれる頃には、どうかコロナが終息し、また子どもたちの元気な踊りを見ることができますように。そして、学校中に子どもたちの元気な声があふれる日々が戻っていますように。





# お知らせ

<http://www.miyagi-pta.gr.jp/>  
☎022-295-9581・9590



## 第38回広報紙コンクール 入賞結果



《令和3年度発行広報紙》

### 【小学校の部】

#### 金賞

- 栗原市立築館小学校PTA  
『杉』
- 塩竈市立第一小学校父母教師会  
『いずみ』
- 白石市立白石第二小学校父母教師会  
『はぎ』
- 富谷市立日吉台小学校PTA  
『ひだまり』

#### 銀賞

- 栗原市立志波姫小学校PTA  
『みずほ』
- 栗原市立宮野小学校父母教師会  
『おもいやり』

#### 佳作

- ・大崎市立川渡小学校PTA  
『レインボー』
- ・登米市立米岡小学校PTA  
『すくらむ』

### 【中学校の部】

#### 金賞

- 川崎町立川崎中学校PTA  
『川崎中学校PTAだより』

#### 銀賞

- 富谷市立日吉台中学校PTA  
『やまなみ』
- 栗原市立築館中学校PTA  
『大樹』
- 大河原町立金ヶ瀬中学校父母教師会  
『ふれあい』

#### 佳作

- ・利府町立利府西中学校PTA  
『西輝』
- ・大崎市立古川南中学校PTA  
『みなみかぜ』

○は全国広報紙コンクールに応募いたします。



## 第71回宮城県PTA研究大会 遠田大会

期日／令和4年10月23日(日)

会場／美里町文化会館

大会テーマ

「見つけよう！育てよう！地域の宝！」

～(と)もに みがこう (お)らほの (タ)イヤモンド～

講師／しみず みえ

## 第17回単位PTA会長会 令和4年8月7日(日)に変更

令和4年3月に発生した地震被害並びに参議院選挙会場使用等により大幅に日程が変更となりました。会場は「成田公民館」で変更はありません。

## 期限までの納入にご協力願います！

県P連は、会員の皆さまから納入いただく会費で運営しています。

会員の福祉の向上と児童生徒の健全な成長を図るため、計画的に事業に取り組むとともに、その事業の在り方等について見直しを行いながら、適切な運営に努めています。

県P連会費は、期限9月30日(金)までに納入いただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

## 編集後記

コロナ禍での生活様式もすっかり定着し、学校行事やPTA活動についてもコロナ禍に合わせた形式で実施されるようになってきました。そこには各単Pの皆さんの子どもたちの健やかな成長を願い、さまざまな制限がある中でもあきらめず、少しでも子どもたちのためにと活動してきたことがあったからこそと思います。

今年度も未だコロナの終息の兆しは見えませんが、これからも子どもたちのためにその歩みを止めることなくPTA活動ができることを願っています。

令和3年度調査広報委員 佐藤 剛太



環境に配慮した用紙・  
インクを使用しています。

PTAみやぎ第187号 令和4年7月8日発行 年間購読料150円  
発行所／宮城県PTA連合会・印刷／有限会社 南郷印刷